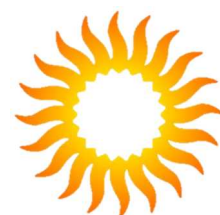


夏に多発する事故から尊い生命を守ろう

《熱中症を防ごう》



梅雨が明け、夏本番となるこの時期は、まだ暑さに身体が慣れていないため、例年、体調を崩される方が多くなります。

新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい日常」における留意点を踏まえた予防対策が必要です。



《熱中症の予防と対策》



～行動の工夫～

- 適宜休憩をする、無理をしないようにしましょう。

～住まいの工夫（室内で涼しく過ごす工夫）～

- 空調設備を利用して、部屋の温度を調整しましょう。

～衣類等の工夫～

- ゆったりした衣服や、襟元をゆるめて通気しましょう。

救急車を適正に利用しよう

～救急車が本当に必要な方へ少しでも早く～



病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

#7119

☎ 電話で相談
東京消防庁救急相談センター

💻 ネットでガイド
東京版救急受診ガイド

こちらからも
つながります

23区	03-3212-2323
多摩地区	042-521-2323

東京消防庁救急相談センター

東京都医師会
東京都福祉保健局

こうしたケースで救急車が呼ばれました ～本当に必要か考えてみましょう～

- ・蚊に刺されてかゆい
- ・病院でもらった薬がなくなった
- ・海水浴に行って、日焼けした足がヒリヒリする
- ・今日入院予定日だから、病院に行きたい
- ・紙で指先を切った。血は止まっているが…
- ・ヘルパーを呼んだが来てくれなかったので、代わりに救急車を呼んだ
- ・病院で長く待つのが面倒なので、救急車を呼んだ

防火・防災に関するお問合せ

青梅消防署	青梅市師岡町3-2-5	☎0428-22-0119
日向和田出張所	青梅市日向和田2-309-1	☎0428-24-0119
長淵出張所	青梅市長淵3-203-3	☎0428-21-0119